

学校運営協議会 議事録

校名	府立 港 高等学校
校長名	浦山 聖

開催日時	令和6年10月11日（金） 15:30 ~ 17:05
開催場所	大阪府立 港 高等学校 1階会議室
委員	千葉 真也 委員 佐藤 美智 委員 吉田 景一 委員 中田 昌彦 委員 久保田 徹 委員
学校	校長 浦山 聖 教頭 宮城 良明 事務長 麻野 佳之 首席 芦田 健 教務主任 加藤 学 生徒指導主事 早川 宏行 自治会顧問 宮地 耕介 保健主事 國見 滯 進路指導主事 今木 一充 3学年主任 青野 和弘 2学年主任 稲田 和明 1学年主任 吉田 正勝 教育相談委員長 鳥居 友貴
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の現状と課題について（進捗状況の報告について） ・ 学年、分掌マネジメント表 について ・ 教科書採択一覧表 ・
備考	

議題等（次第順）

大阪府立港高等学校 令和6年度 第2回学校運営協議会

次 第

1 開会 (司会 教頭 宮城 良明)

2 校長挨拶 (校長 浦山 聖)

3 報告

(1) 各分掌・学年の進捗状況について（学年、分掌マネジメント表より）

- ① 教務部
- ② 生徒部 生徒指導
- ③ 生徒部 自治会
- ④ 生徒部 保健
- ⑤ 進路指導部
- ⑥ 総務部
- ⑦ 3学年
- ⑧ 2学年
- ⑨ 1学年
- ⑩ 教育相談委員会

(2) 令和7年度使用教科書の採択について

4 協議

- ・ 今年度の現状と今後の課題
- ・ 新しい入学者選抜について
- ・ その他

5 諸連絡

今後の協議会予定

令和6年度第3回 令和7年 2月14日（金）15:30～

なお、この日程の変更が考えられますので、後日日程調整アンケートを実施予定です。

6 校長「閉会」の挨拶 (校長 浦山 聖)

報告・協議内容等（意見の概要）

報告

（１）各分掌・学年の進捗状況について（学年、分掌マネジメント表より）

① 教務部

- ・不登校生徒などに対する遠隔授業実施に向けて準備を進めている
- ・校務システムの更新や入学者選抜のオンライン出願・デジタル採点など、新規業務が多く対応することに苦慮している。

② 生徒部 生徒指導

- ・遅刻欠席数の目標達成はかなり厳しい状況、何年後かにはこの数字をクリアしたい。
- ・毎朝の登校（挨拶）指導の結果、自ら挨拶をする生徒が増加している。

③ 生徒部 自治会

- ・部活動定着率を安定させるべく、引き続き重点課題に取り組む。
- ・地域連携にも積極的に取り組んでいく（ランニングパトロール、地域清掃など）。

④ 生徒部 保健

- ・校内美化の徹底を図りたい。その為に保健委員や美化委員の活用を図る。
- ・防災避難訓練の改善について引き続き検討していきたい。

⑤ 進路指導部

- ・教員向けの指導力向上研修を４回実施して、生徒指導をより良きものになっている。
- ・現時点では、進学希望については例年並みの希望者数である。

⑥ 総務部

- ・図書室の広報活動や啓発活動を続けて実施し、読書習慣の向上を図っている。
- ・PTA との連携や広報活動も順調に進めることができている。

⑦ 3学年

- ・就職希望の生徒６名のうち４名が内定を獲得している。
- ・規範意識の醸成について、手ごたえを感じている。

⑧ 2学年

- ・学年団会議の定期開催によりより緊密な生徒の情報共有ができている。
- ・規律面の指導強化について、引き続き取り組んでいる。

⑨ 1学年

- ・W-UP の指導について、英語科とも連携し今後のモデルケースづくりを進めている。
- ・従来の指導にとらわれることなく、様々なことに挑戦していきたい。

⑩ 人権教育推進委員会

- ・法律の変化により、従来の指導にも影響が出ていることに注視している。
- ・部落問題については、当事者の方のお話を聞くことができ多くの気づきを学んだ。

⑪ 教育相談委員会

- ・生徒相談室を開室しているが、来室者がいない状況である。
- ・保健室への来室者が増加しており、身体や心ともにしんどさを抱えた生徒が増加。

(2) 令和7年度使用教科書の採択について

*教育庁の採択通知を紹介し、確認いただいた（特に意見は出なかった）。

協議 進捗状況の報告について（校長より）

【感想（質疑応答の時間が取れなかった）】

○印：学校運営協議委員のご発言

○今後の課題で説明された内容は、どの項目も大切に学校の向かっている方向に間違いはない。教職員の理解と協力を得て、なお一層生徒のために努力してください。

○高校で育成する「学力」の変化にしっかりと先生方が対応する必要がある。その為にも日々の研修や情報交換がポイントになる。働き方改革と相反することの無いようにしてほしい。

○普通科高校としての特色と強みを出すことについては、難しい側面もありますが、これからの生き残りを考えると、やらざるを得ない。定員割れだけは避けていただきたい。

○選抜制度の変更については、必要なものであると認識しているが、現場の先生方が疲弊するような環境を生み出さないように、丁寧な説明と移行が必要だと思います。必要があれば校長先生から教育庁にも物申すことがあっても良いのではないのでしょうか。

○生徒ファーストの学校であり続けてほしい。必要な改善・改革は当然だが、時に生徒の姿が置き去りのまま議論が進むことがあるように感じている。これからも今までと同様、生徒の意見もよく聞いていただき学校運営を進めてもらいたい。

次回の会議日程

日 時	令和7年2月14日（金） 15:30からの予定 （なお、日程調整アンケートの結果、日時変更になることもあります）
会 場	大阪府立港高等学校 会議室